キャラクター名	プレイヤー名
おそ松	

ポジション	コート	**享年**	
メインクラス	ゴシック	**暗示**	渇望
サブクラス	バロック	**寵愛点**	42

初期配置	煉獄
最大行動値	9

能力値	**クラス**	**修正**	**合計**
武装	0	0	0
変異	3	2	5
改造	1	1	2

記憶のカケラ	内容
身代わり	あなたは、誰かを庇って死んだ。あなたの命を代償に、その人は生きることができたろうか？あなたはそれを見ることができず。意識はそこで途切れている。
揺り篭	小さな揺り篭。その中ですやすやと無邪気に眠る赤子。安らかな時間。あなたはその子を見ている。育てている。いや、あなたがその子自身なのか？その子は誰なのだろう。あなたにとって大事な存在のはずだ…。
手術台	紛れもなくそれは、あの日、この場所で確かに響いた音――……『ごめんなさい兄さん―1人にして、ごめんなさい―』不安定な意識の中で、自分に向かって語りかける声が耳につく。もはや目は霞み、全身に感覚はなかった。しかしそれは確かに自分の弟の声。大好きな、あいつの声。胸に落ちる雫は一向に止まない。出来るなら手を伸ばして頭を撫でてやりたい。痛くないよ、大丈夫、そう告げたら、彼は少しでも救われたのだろうか。そんな淡い思いも空しく、誰かが部屋を出ていく音が響いた。
最終治療	重い病か、事故なのか。とにかくあなたはベッドから起き上がることもできない身体だった。治療を受ければ回復すると朧げな意識で聞き、よく考えもせず頷いた。宣告した彼は泣いていた。ごめん、と泣いていた。必死に君に治療を施そうとするその後ろで、彼の首に手を伸ばす影が見える。影は、そう、喉を鳴らしていた。カウントダウンのように。その後どうなったのか、意識を失った君には知る由もなかった。
君は恋してしまった	君が最後に見た記憶。自身の手で、チョロ松の姿をしたものを殴った。しかし君の力では、即死させてやることはできなかった。それが目覚めたばかりの君にはとても怖くて、その場から逃げ出して、1つだけ空いた檻に閉じこもる様にして、現実から目を背けた。君が彼を好きだったが故に、殺せなかったのだ。君は不幸にも、彼に"恋してしまっていた"。

未練

対象	種類	狂気点		発狂時ペナルティ
たからもの	依存	3	①②③④⑤	パーツとして所持。破壊で狂気点+1
トド松	執着	2	①②③④⑤	
十四松	依存	1	①②③④⑤	
カラ松	対抗	1	①②③④⑤	
一松	執着	2	①②③④⑤	
		1	①②③④⑤	

マニューバ

タイプ	損傷	名前	使用	タイミング	コスト	射程	効果
頭		のうみそ		オート			2
頭		めだま		オート			1
頭		あご		アクション	2	0	肉弾攻撃 1
腕		こぶし		アクション	2	0	肉弾攻撃 1
腕		うで		ジャッジ	1	0	支援 1
腕		かた		アクション	4	自身	移動 1
胴		せぼね		アクション	1	自身	次カウントで使うマニューバ 1 つのコスト-1
胴		はらわた		オート			
胴		はらわた		オート			
脚		ほね		アクション	3	自身	移動 1
脚		ほね		アクション	3	自身	移動 1
脚		あし		ジャッジ	1	0	妨害 1
				オート			
ポジション		先読み		アクション	1	0-1	対象が次に使う「アクション」のコストを -1（最低0）する。
メインクラス		捕食者		ダメージ	2	0	自身のいるエリア内の敵すべてに「転倒」 を与える。
メインクラス		背徳の悦び		ダメージ	0	自身	使用済みの「ラピッド」「ジャッジ」「ダメージ」のマニューバ 1 つ、再使用可能にする。
サブクラス		結晶化		ダメージ	1	自身	受けたダメージに付属した「切断」「爆発」「移動」は全てを無効化される。このマニューバは1ターンに何度でも使用してよい
ポジション		助言		ジャッジ	0	0-2	支援or妨害1
ポジション		憎まれ役		オート	効果参照	効果参照	他の姉妹が、狂気判定に失敗または大失敗した際、その結果を成功に変えてもよい。結果を変更したなら、あなたは任意の未練に狂気点1点を加える。
				オート			
頭		アドレナリン		オート	なし	自身	最大行動値+1
胴		しんぞう		オート	なし	自身	最大行動値+1
胴		ちみどろ		ジャッジ	1	0-1	妨害1
頭		つめたいひかり		アクション	1	自身	ターンが終了するか、このパーツが損傷するまで、舞台上のホラー・レギオンはあなた以外を対象とした攻撃判定に-1の修正を受ける（この修正は蓄積しない）。
頭		かめれおん		アクション	2	自身	ターンが終了するか、攻撃マニューバの使用を宣言するまで、あなたは敵ホラー・レギオンのマニューバ対象にならない。
腕		手鏡		オート			小さな手鏡。幾年も大事に大事に使ってきた鏡。映る自分が好きじゃなくても、それがかつて映していたものは大切だ。
頭		ボイスエフェクト		ラピッド	2	0-2	対象の姉妹1体と互いに対話判定を行って よい。